

## 2019～2020 年度岩木健康増進プロジェクト健診に

### ご参加いただいた皆様へ

下記の研究に用いるため、皆様の情報を利用させていただきますので、お知らせいたします。

**研究課題名：** 味覚感受性と関連する因子についての横断的研究

#### 研究の目的

味覚は身体に必要な栄養素の摂取や、有害な成分を忌避するための感覚であり、味覚が正常であることは健康維持において重要です。味覚の受容は味覚受容体に味物質が結合し、味細胞が興奮することによって開始されます。この味覚受容体の活性や味細胞の興奮には、いくつかのホルモンが影響を及ぼすことが報告されています。そのため、既に報告されている成分以外にも、血液中の様々な成分が味覚受容体や味細胞の活性を調節していると予想されます。したがって、本研究では味覚感受性と関連のある因子を探索することを目的としました。これらの因子を同定することで、味覚感受性を改善する食事療法や薬剤の開発につながると期待されます。

**研究実施期間：** 2023年 8月 23日 ～ 2025年 3月 31日  
(倫理委員会承認日)

**対象となる方：** 2019～2020年の岩木健康増進プロジェクト健診に参加された方

#### 利用させていただきたい試料・情報について

以下の情報を研究責任者である川端 二功の責任の下、標記研究課題実施のために弘前大学内で利用します。

-----  
先行研究「岩木地区住民における健康調査およびこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発（承認番号：2020-046-4, 2020-046-1）」において2019・2020年に取得された以下のデータ

- 個人記録票（性別、年齢、身長、体重、ウエスト／ヒップ比、腹囲、血圧、握力、脚伸展・屈曲筋力（※2019年のみ））
- 健康調査票（既往歴、薬物服用状況、生活習慣（喫煙、飲酒、運動、睡眠））
- 血液成分（詳細別紙）
- 食事調査（BDHQ：簡易型自記式食事歴法質問票）
- 身体組成（筋肉量、脂肪量、体脂肪率）
- 味覚検査
- 味覚障害、口腔状態、食事に関連するアンケート

-----  
具体的には、

- ① 味覚検査値（各味質ごと）と血液成分の関係を解析（単相関）し、味覚検査値と有

意な関連を有する指標をピックアップ（探索的研究）

- ② ①でピックアップした成分について、味覚検査値（各味質ごと）と血液成分の関係を、性別年代別に解析（層別解析）
- ③ その他、解析対象者の背景を記述する上で、個人記録票、健康調査票、食事調査、身体組成、味覚障害・口腔状態・食事に関するアンケート、のデータを利用します。

なお、本研究で利用する情報は、先行研究「岩木地区住民における健康調査およびこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発（承認番号：2020-046-4, 2020-046-1）」で収集し、加工（氏名、住所および生年月日と切り離し、照合のための符号・番号を付与）され、岩木データベースに登録された情報です。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。そのため、本研究により個人に還元する臨床的意義のある結果は得られないため、個別の結果については原則としてお答えできません。

研究への利用に同意いただけない場合には、「**情報利用提供停止願**い」をご提出ください。受領後、その方の試料・情報を対象から除外します。ただし、ご連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない方／その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

<b>本件連絡先</b>	弘前大学農学生命科学部国際園芸農学科家畜生理学分野 准教授・川端 二功 住所 〒036-8561 弘前市文京町 3 電話 0172-39-3805 Email kawabata@hirosaki-u.ac.jp
<b>情報利用停止願送付先</b>	弘前大学大学院医学研究科附属健康・医療データサイエンス研究センター 医療データ解析学講座 教授 玉田 嘉紀 住所 〒036-8562 弘前市在府町 5 電話：0172-39-5037(代表) FAX：0172-39-5205